

3類型	鉱工業品	通巻番号	3-23-161
地域資源名	よこすかしろ	認定日	平成23年6月17日
地域	静岡県掛川市	所管省庁	農林水産省、経済産業省

事業名：江戸時代の製法によるあめ玉を軸とした「よこすかしろ」を使用した
新たな菓子類の開発及び販売

会社名：株式会社鶴田屋本舗

所在地：静岡県掛川市山崎63

連絡先：TEL：0537-48-2136
FAX：0537-48-6871

H P：http://turutayahonpo.co.jp/

事業概要(新たな活用の視点)

静岡県掛川市の「よこすかしろ」は、当地のさとうきびから作られる「白下糖」である。江戸時代に高知(土佐藩)より伝わり「横須賀白」という銘柄で、広く販売されていた。戦後に安価な上白糖にとって代われ衰退したが、近年、地域住民の手によって生産が復活した。

本事業では、当社に江戸時代から伝わる製法及び地域の歴史背景を活かした、あめ玉「遠州よこすか鉄砲玉(仮)」及び当社のパン製造技術を活かした「よこすかしろ」を原料とした菓子類を開発し、掛川市の新たな土産品として、開発及び販売をしていく。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

新商品「遠州よこすか鉄砲玉(仮)」は江戸時代から伝わる製法及び地域の歴史背景を活かした「よこすかしろ」のあめ玉であり、江戸～昭和初期にかけての庶民の味の再現することで、他社にはないストーリー性のある「掛川市の新たな土産品」としてブランド化を図っていく。



【遠州よこすか鉄砲玉(仮)】

◆市場性

掛川市を訪れる観光客は年間340万人で、当地を訪れる観光客には、お茶以外の素材を利用した新たな土産品を求める傾向が強い。本商品は地域性・ストーリー性に関する特徴を有し、観光客の市場ニーズに応える商品である。



【よこすかしろ】

◆販路

掛川市を訪れる観光客等に対しては、当社が持つ掛川駅構内の直営店及び高速道路のSA、静岡空港等の既存販売先において販売していく。また、百貨店、大手GMS等の活用により、全国に「よこすかしろ」を活用した掛川市の新たな土産品として広く周知していく。

地域資源における関係事業者との連携

本商品は、地元生産農家14件のさとうきびを原材料として使用することにより、地域農業の振興に貢献する。また、地元大須賀町商工会の協力を得て、あめ玉などのレシピを公開し、域内の菓子製造小売業への新たな事業機会の創出を図ると共に、よこすかしろの販売取扱店等31軒との連携により、「よこすかしろ」の消費拡大に貢献する。